

緑の教育

緑の自然のごとく あしたをひらく豊かな心

緑の若葉のごとく あしたを創る確かな学力

緑の大樹のごとく あしたを担うたくましい身体

未来を見つめて

始良・伊佐教育事務所長 児玉 恭子

コロナ禍に悩まされながらも、今というこの時を生きる子供たちの学びと成長を止めることなく、日々の教育活動に真摯に取り組まれている先生方に、心から敬意を表し、感謝申し上げます。

全国学力・学習状況調査の児童・生徒質問紙の回答の結果、「将来の夢や目標を持っている」に「当てはまる」と答えた小学生は、平成31年度調査から令和3年度にかけて5.7%減少、中学生も4.4%減少しました。このように、子供たちが自分の未来に不安を感じる時代であったとしても、私たちはあきらめることなく教育の力を信じ、前へ進まなければなりません。子供たちの胸に夢と希望の花を咲かせなければなりません。

変化が激しく、何が起るか予測不能で多様性に富むこれからの新しい時代を生きる子供たちに必要なのは、まず、「一人一人の児童生徒が自分のよさや可能性を認識」すること。その上で、「多様な人々と協働しながら」自分自身の「豊かな人生を切り拓き」、同時に「持続可能な社会の創り手」となれるよう導く必要があります。

人との関わりをもつことが難しい今だからこそ、できる限り子供たちが人と関わり合う機会を設けたいものです。授業、行事、地域との交流の中に、これまで以上に自分のよさに気付く仕掛けが必要なのかもしれません。同時に他者のよさに気付く仕掛けも。他者のよさに気付ける子供はきっと自分のよさにも気付く、自分の可能性を信じられるようになれるのだと思います。もちろん、先生方には、一人一人の子供たちのよさに最初に気付く一番の理解者であってほしいと思います。マスクで隠れているからこそ、その眼差しと声で子供たちを暖かく包み込み、子供たちに寄り添い安心感と希望を伝えられる存在であってほしいと思います。

そして、新しい時代を生きる子供たちの夢の実現を支えていくために、私たちは学び続け、常にアップデートしていかなければなりません。幸い、オンラインやオンデマンド、参加しやすい研修の数や種類は増えています。共に学んでまいりましょう。明るい未来を信じて、共に見つめて。

一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすること

＜学習指導要領前文より＞



文教施設等を活用した体験活動の促進を！～この夏、是非ご活用ください～

歴史資料センター黎明館【鹿児島市】， 県立博物館プラネタリウム【鹿児島市】
 フラワーパークかごしま【指宿市】， 上野原縄文の森【霧島市】， 霧島アートの森【湧水町】
 屋久島環境文化村センター【屋久島町】， 奄美パーク【奄美市】

※小・中・高校生(18歳以下)は、常設展示施設等の土・日・祝日の入場料が無料となります。

入場時に、年齢や住所を確認できる生徒手帳や健康保険証などが必要です。

身体全体で対象に働きかけ、関わっていく体験活動では、「見る(視覚)」「聞く(聴覚)」「味わう(味覚)」「嗅ぐ(嗅覚)」「触れる(触覚)」を働かせ、物事を感覚的にとらえることが大きな意味を持つ。自然体験は、こうした感覚を総動員し、感性を最大限伸ばす可能性がある。地域に住む人々との交流を経験することで、共存の精神、自他共に大切するということを学んでいく。

(文部科学省「体験活動事例集－体験のスプー」より引用)

学力向上のために、各校の実態を踏まえた取組を！

令和4年度全国学力・学習状況調査の問題

令和4年4月19日に全国学力・学習状況調査が実施されました。今年度は、国語、算数・数学に加え、理科の調査も行われました。今年度の問題の特徴として、以下のことが挙げられます。

「読む力」「書く力」「説明する力」を高める必要あり！

- (1) 量のある問題文を読み、それを理解した上で問題を解く必要がある。→**読解力**
- (2) 様々な条件に従って、自分の考えをまとめたり、説明したりする必要がある。→**説明力**

問題例：小学校算数 大問4

右下の問題を解くために、3ページ半に渡る情報を理解して取り組む必要がある。

修正するためには

小問

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果

中学校「数学」に課題あり！

令和4年7月28日に全国学力・学習状況調査の鹿児島県の結果が公表されました。

- (1) 小学校は、国語・算数で全国平均とほぼ同等、理科は全国平均を上回った。
- (2) 中学校は、国語・理科は全国平均とほぼ同等、数学は全国平均を下回った。

分析に当たって

- **全職員での分析と共通理解**(当該教科以外も)
- **誤答・無答傾向の把握**
- **児童・生徒質問紙の回答結果の傾向を精査**
- **学校質問紙と児童・生徒質問紙の精査・比較**
- **2学期以降の指導について、具体的な方向性の決定**



2学期からの取組

- **決定した方向性の共通理解・共通実践の徹底**
- 定期的・継続的な演習問題等の実施と**確実な見届け**の徹底
- 間違えた問題、無回答の問題への再挑戦と**個別指導、補充指導**の徹底
- 定着が思わしくない分野の指導
- **課題を次年度に持ち越さない指導の徹底**

令和4年度全国学力・学習状況調査の始良・伊佐地区の結果分析は、10月頃に公表予定です。各校の実態を踏まえた学力向上の取組をチーム学校で進めていきましょう！！



夏休み、2学期の熱中症対策をお願いします

これから夏本番を迎えます。熱中症事故の防止について、一層の徹底を図るとともに、感染症対策を踏まえた熱中症予防にも努めてください。特に、マスクの着用については、熱中症対策を優先し、リスクの高い場面においてはマスクを外すようにしましょう。

1 児童生徒のマスク着用について

熱中症は命に関わる重大な問題！

マスクが不要な場面

体育の授業

気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い日

運動部活動の活動中

積極的にマスクを外す指導を！

登下校

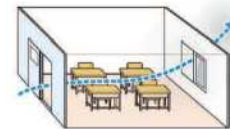
教師による

声かけ

見届け

2 換気

- 窓は対角線上に、二つ以上の複数の窓を開放。
- 常時換気またはこまめに(30分に1回以上)数分間程度換気。
- 冷房時も窓開放や換気扇による換気。



3 水分の補給等

見届けと確認を！

- こまめに水分や塩分の補給、日陰等での休憩。
- 必要に応じた水筒の持参。

4 暑さへの慣れ

- 短時間で軽めの運動からの開始。
- 冷房に頼り過ぎないように、衣服の工夫等をする。

「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」の活用

- 未然防止のためには、原因を教職員が理解していること、熱中症警戒アラートの発表内容や暑さ指数(WBGT)測定装置の値を基に、活動の目安・注意事項等について共通理解が図られていること。
- 本ガイドラインを参考に危機管理マニュアルの見直し・改善を図る。



熱中症対策ガイドライン
【文部科学省】

服務規律の
厳正確保

不祥事に、 は
絶対に通用しません！



言い訳

慣れているから大丈夫...

指導に熱が入るあまり、感情的に...

疲れていた...

あのときもっと気を付けておけば...

後悔

感情的になると...

不適切な対応(体罰等)

感情的になると、体罰等の誤った対応につながりやすくなります。「しない、見逃さない、認めない」
全職員で体罰を防止しましょう。

慣れてくると...

油断、漫然、配慮のない言動

通勤や人間関係に慣れてくると、交通違反や事故、パワハラやセクハラ等の危険性が高まります。

ゆとりと周囲への配慮を心がけましょう。

疲れがたまると...

交通事故、負傷事故(怪我等)

疲れが蓄積してくると、交通事故や負傷事故等が発生しやすくなります。

心身の健康保持や仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を図りましょう。

シリーズ！始良・伊佐教育事務所員が紹介する
私の元気の出る言葉⑨

「一番の近道は”遠回り”をすること」

野球選手イチローが、現役時代に自身の野球への取り組み方について語った言葉である。この考えは、今流行の”効率化”においては、まったく不都合な考えである。しかし、世界で活躍したイチローでも「遠回りをして一見ムダと思えることの中に、成功のヒントが潜んでいる」という考えのもと、練習を続け、あれだけの実績を残している。

私の毎日の仕事は、遠回りをする事が多く、なかなか前に進まないことが多い。そんなときこの言葉を思い出す。遠回りをムダと考えず、自分に与えられた仕事が、子供たち、先生方のために少しでも役に立つようにがんばっていきたい。(O.H)

臨時的任用教職員募集

始良・伊佐地区の 小・中学校で

先生

をしましょう!



未来を拓く子供たちが
あなたとの「**出合い**」
を待っています。



連絡先 📞 まずはお気軽に御連絡ください。
電話でもメールでもOKです

始良・伊佐教育事務所 管理課

〒899-5212

鹿児島県始良市加治木町諏訪町 12
(始良・伊佐地域振興局内)

☎ 0995-63-8133

✉ airaisa-kyo@pref.kagoshima.lg.jp



←始良・伊佐教育事務所HP

